



なすびの花



発行者: 検査課

掲示期限: 令和2年9月30日 (水)

掲示許可: 総務課

人生勉強

新しい期が始まりました。会社の社長方針の発表が、8月に行われ、各部署が、今月から、新しい目標を掲げての業務を開始しています。

8月の品質環境会議での社長のお話の中で、今年度も、昨年度に引き続き、トラブルなどのないことと、そこから更に一歩前進し、自部署の業務の中で、付加価値を生み出すことができるように、個々が勉強していくことを期待されていると、おっしゃっていました。

現在の業務の知識を増やしていくことだけではなく、業務を深め、極めるために、意識を高めることがまず大切です。

「人生は、一生勉強」と、よく言われます。

「一生勉強」という言葉を調べていると、勉強に関する「5つの壁」という言葉がよく出てきます。

「知る」から「習慣化」までの間には、5つの壁があるということです。

まず、勉強してみることが、「知識の壁」越えです。

本を読んだり、人の話を聞いたり、自分で調べてみたり……。

大事なのは、この先です。

知識を得たあとに、実際に何か行動を起こすという、ここに「行動の壁」があります。

「知ったこと」で満足せず、次の一歩を踏み出し、「行動の壁」を乗り越えます。

すると、行動を起こしてみて、「やった人

しかわからない」知識が増えます。ここが、「気づきの壁」です。

作業に習熟した方が、いとも簡単に作業をされているのを見て、実際に自分もその作業をやってみて、初めてその作業の大変さに気づくことがあると思います。

このあと、「技術の壁」がやってきます。

「気づきの壁」を乗り越え、目標を成し遂げるための技術です。

この「気づきの壁」を乗り越えて、ようやく、「できる」と言えるようになります。

あとは、できるようになったことを習慣化する「習慣の壁」です。



勉強で越えられるのは、「知識の壁」だけで、あとの壁は、自分自身で乗り越えていくのです。

この「できるようになったこと」は、人に教えることで、ますます深みが出て、輝きを増すということなので、できるようになったことは、どんな他の人に教えていくことが、自分の成長にとって、とても良い材料です。

身近なことで良いので、目標を持って、一つずつ達成していきましょう。

教育・訓練

7月に、「教育・訓練」に関する内容をテーマに、本社の工場パトロールを行いました。

本社製造課さんの「教育・訓練」に焦点を当てて、確認したのですが、作業される方お一人お一人について、年間の指導計画を作成され、目標となるゴールも設定されていて、とてもきめ細やかに、計画と実績を記録しておられました。

製造課さんは、大変多くの方々に対する教育や指導が必要です。

S主任が、教育・訓練計画を作成されているのですが、作業者の方々の現在の力量と、個々の目標と進捗状況を、とても丁寧にフォローされていることに、敬服いたしました。

8月は、第二工場の「教育・訓練」、そして第三倉庫の安全衛生をテーマにした、パトロールとなります。

これから繁忙期に入ります。

社内に活気みなぎる日々がやっていくことが予想されますが、全部門が一致団結し、体調を整えて、全員で頑張ってくださいませ!

